

令和 5 年 7 月 吉日

各位

新潟大学 森 貴教

新潟県長岡市 赤坂遺跡調査のご案内

拝啓

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本学における教育・研究活動に深い御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新潟大学の教員および学生を中心に組織しております島崎川流域遺跡調査団（代表・森）では、2019 年度から長岡市上桐地区に所在する弥生時代の遺跡の調査・研究に取り組んでいます。一昨年・昨年に実施した赤坂遺跡第 1 次・第 2 次調査では、山道脇の切通面において、上端幅約 7.3m、深さ約 3.6m を測る断面「V」字形の溝を発見しました。弥生時代の高地性集落の溝としては県内最大規模であり、歴史的な重要性が高いものと考えております。

今年度におきましては、溝の走行方向、正確な位置関係の確認を目的とした学術発掘調査を下記の通り実施させて頂きたいと思っております。時節柄、お忙しいことと存じますが、御来跡の上、御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 調査地 赤坂遺跡
(新潟県長岡市上桐字椿沢、寺泊入軽井字千石塚)
2. 調査目的 島崎川流域における弥生時代集落遺跡の性格解明
3. 調査内容 トレンチ発掘調査（3 箇所）、周辺地形の測量調査
4. 調査主体 島崎川流域遺跡調査団
5. 調査組織 担当者：新潟大学人文学部・准教授 森 貴教
調査員：新潟大学人文学部・助教 青木要祐
新潟大学人文学部 学生 計 9 名
(令和 5 年度授業科目「考古学実習 C」、博物館学芸員実習の一環)
6. 調査期間 2023（令和 5）年 8 月 30 日（水）～9 月 10 日（日）（予定）
7. 連絡先 新潟大学五十嵐キャンパス総合教育研究棟 A405
〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050
TEL：025-262-6457（森研究室）、E-mail：tmori@human.niigata-u.ac.jp
8. 調査時連絡先 090-7868-7981（森携帯電話）

*調査日程は急遽変更となる可能性があります。現場にお越しの際は事前にご連絡頂けましたら幸いです。

以上

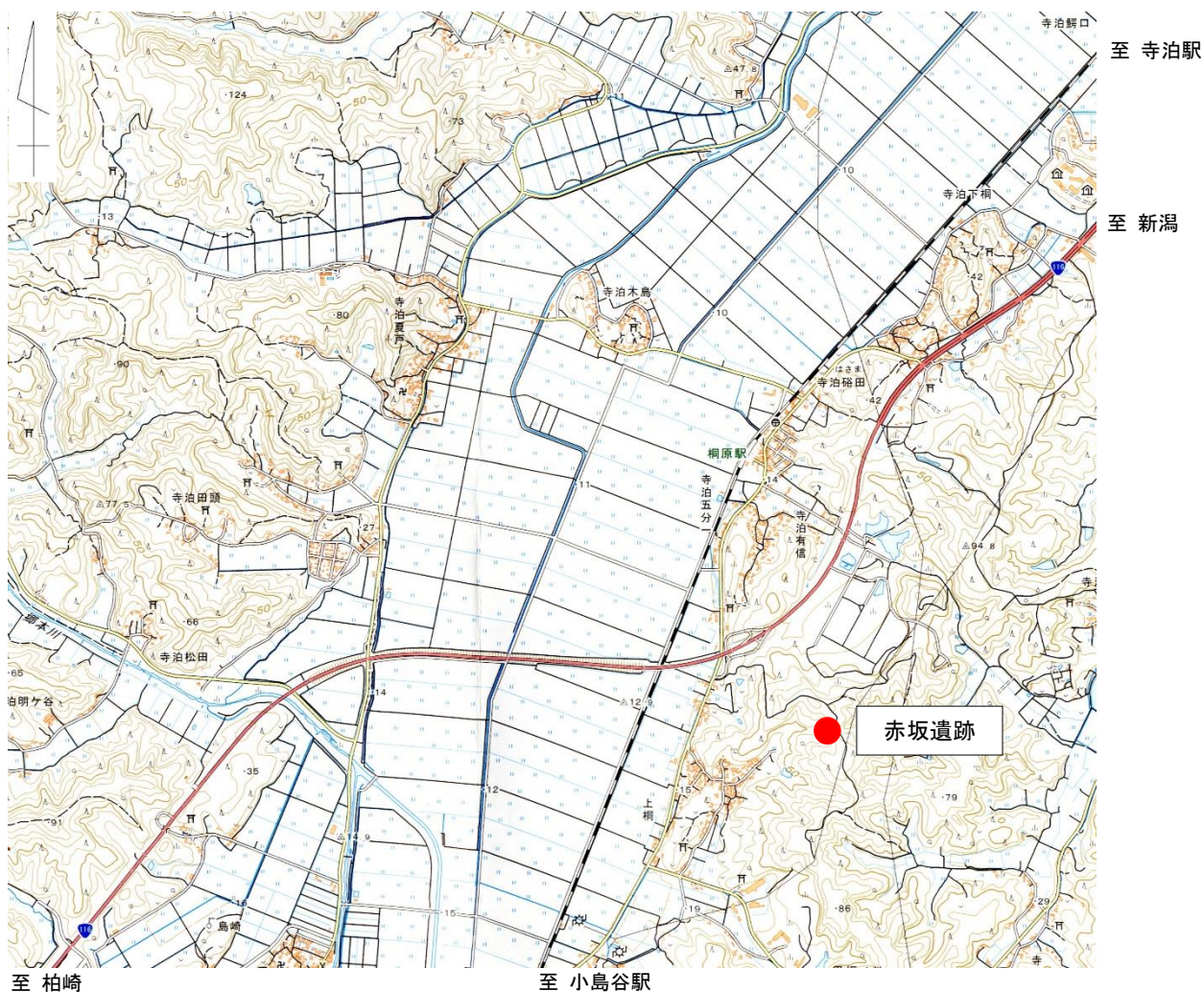


図1 調査地周辺の地図（国土地理院発行2万5千分の1地形図〔寺泊〕を利用）



写真1 昨年度の調査で見つかった溝の断面（北北東から）

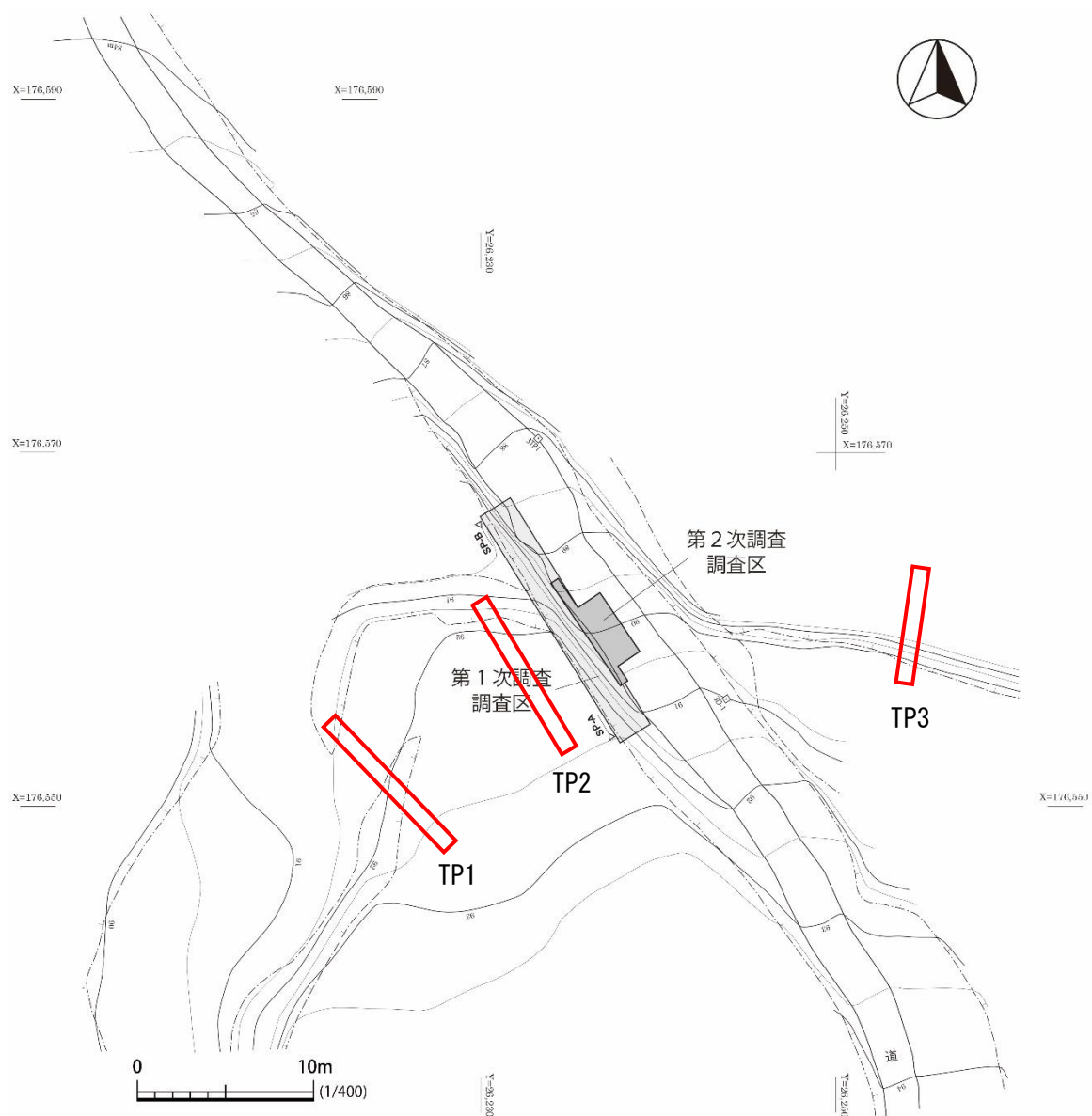


図2 周辺地形図および発掘調査予定地

TP1・TP2（上桐字椿沢）は全長 10m・幅 1m、TP3（寺泊入軽井字千石塚）は全長 7m・幅 1m のトレンチを予定。山道脇の切通面で第 1 次・第 2 次調査により確認された断面「V」字形の溝が、東西方向にどのように延伸するかを確認するトレンチ調査。